

# 回覧

(H29. 5. 20)

## さかえ会(13区社協)会報 第11号

13区社会協議会の運営につきましては、日頃よりご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。さて、過日、ご協力をいただきましたアンケート調査の結果が纏まりましたので、ご報告いたします。今後の社協活動に参考にさせて頂きたいと思っております。

### 13区アンケート調査結果

※ 回収調査票

行政区	配付数	回答数	率(%)
13区	131	120	91.60

- 回答数が、90%以上になりました
- 回答数には、全項目無記入の2枚も含む

#### 問1. 男女別回答者数

	13区	
男性	58	48.33%
女性	58	48.33%
不明	4	3.33%
合計	120	100%

- 男性と女性の回答者数が同数の結果となりました。不明は、アンケートに未記入です。

#### 問2. 年代を教えてください。(回答120)

年代	13区	
15~29歳	1	0.83%
30~39歳	5	4.17%
40~49歳	13	10.83%
50~59歳	17	14.17%
60~64歳	16	13.33%
65~74歳	38	31.67%
75歳以上	26	21.67%
不明	4	3.33%
合計	120	100%

- 64歳までの方が52人(40%)、65歳以上の方が64人(53.3%)となりました。特に65歳代の方が38人(31.6%)と回答の多さが目立ちます。次に75歳以上の方が26人(21.6%)と高い比率となっています。

問3. 家族構成について(回答120)

区 分	13 区	
一人暮らし	23	19.17%
夫婦のみ	27	22.50%
親子(二世帯)	47	39.17%
親子(三世帯)	9	7.50%
その他	0	0.00%
不明	14	11.67%
合 計	120	100%

- 親子の世帯が46.6%占め、特に親子(二世帯)の比率が約4割を占めております。また夫婦のみ、一人暮らしの世帯も41.6%の高い比率になっています。今後は徐々に一人暮らし世帯に移行していく状況が見られます。

問4. 近くに住む同居外家族や親族の状況(複数回答164)

区 分	13 区	
13区内	23	14.02%
笠間市内	67	40.85%
隣接市町村	16	9.76%
茨城県内	34	20.73%
県外	21	12.80%
不明	3	1.83%
合 計	164	100%

- 13区及び笠間市内に家族、親族が住んでいる方が54.8%と、半数以上の方が身近な地域に家族、親族がいることがわかりました。また、隣接市町村以遠に家族、親族がいる世帯も43.2%と、高い比率です

問5. 家族の状況(介護中や障がいのある方がいる世帯の有無 (回答120))

区 分	13 区	
在宅介護中	5	4.17%
施設介護中	3	2.50%
何等かの障害あり	12	10.00%
介護・障害なし	78	65.00%
不明	22	18.33%
合 計	120	100%

- 現状では介護や障がいのある方がいる世帯は少ないですが、これからは介護を必要とする方が増えてくることが予想されます。

問6. 隣近所、班内でのつきあいの程度(回答120)

区 分	13 区	
隣近所で行き来	31	25.83%
世間話や立ち話	32	26.67%
挨拶程度	54	45.00%
ほとんど付き合いなし	1	0.83%
不明	2	1.67%
合 計	120	100%

- 約半数の方が近所づきあいをしています。信頼感が育まれています。

問7. これからの隣近所、班での人間関係について(回答120)

区 分	13 区	
もっと親しくなれる関係	12	10.00%
助け合える関係	51	42.50%
挨拶、立ち話程度	44	36.67%
お互い干渉しない関係	9	7.50%
不明	4	3.33%
合 計	120	100%

- 身近に高齢者の方が増えていることや自分が高齢になったことを想像することで、隣近所や班内でお互いが助け合える関係でありたいと願う人が多い(52.5%)ことがわかりました。この想いを一人ひとりが行動に移せるような地域、環境づくりが必要だと思えます。

問8. 日常生活で困っていること、また今後困るであろうという問題(複数回答213)

区 分	13 区	
体の自由が利かない	27	12.68%
認知症の問題	24	11.27%
生活困窮と経済的な問題	15	7.04%
育児や子供の健全育成	15	7.04%
高齢者の日常生活	46	21.60%
介護の問題	47	22.07%
隣近所の人間関係	15	7.04%
不明	24	11.27%
合 計	213	100%

- 困っている。今後困るであろう問題の順位は、日常の生活の問題、認知症の問題、健康の問題、となっています。

問9. 13区支部内にどのような手助け・お手伝いがあれば良いか。(複数回答190)

区 分	13 区	
買い物やゴミ出し	17	8.95%
病院や外出時の送迎	24	12.63%
付き添い介助	4	2.11%
日曜大工的な小補修	14	7.37%
食事作り掃除、洗濯	5	2.63%
子供の預かり	13	6.84%
話し相手、相談相手	21	11.05%
声かけなど安否確認	40	21.05%
庭の草取り	18	9.47%
不明	34	17.89%
合 計	190	100%

- 高齢になった時には自分の力だけでは、対応できなくなります。地域のみinnで支え合えることになれば、安心して暮らしていけるようになると考えます。

問10. 隣近所、班、支部内の中での助け合いに対する協力について(複数回答152)

区 分	13 区	
出来る限り協力したい	38	25.00%
都合がつけば協力したい	76	50.00%
手助けが必要な身	10	6.58%
あまり協力はできない	7	4.61%
行政の役目である	4	2.63%
家庭の問題であり無理	3	1.97%
不明	14	9.21%
合 計	152	100%

- 協力をしたいという方が75.0%の高い比率のなっています。皆が協力し合えることで信頼感も生まれ、この地に住んで良かったと言えるようになるのではないのでしょうか。

問11. 13区支部内にどのような活動の場があればいいと思いますか。(複数回答166)

区 分	13 区	
自分に合った地域貢献活動	23	13.86%
子供達との交流・見守り	10	6.02%
健康づくり・介護予防	32	19.28%
生涯学習の場	8	4.82%
シルバークラブ活動	18	10.84%
気軽に楽しめるふれあいの場	43	25.90%
悩み事や心配ごと相談	2	1.20%
不明	30	18.07%
合 計	166	100%

- 元気で生きていくためには、身近な場所に自分にあった交流の場、活動の場があれば生活に刺激と潤いが出てきます。健康づくり、介護予防の場を望む方が多いようです。

問12. どのようなボランティア活動に参加できると思いますか。(複数回答187)

区 分	13 区	
高齢者への声かけ見守り	38	20.32%
高齢者や障害者の外出介助	17	9.09%
防犯パトロール	20	10.70%
子供と遊ぶ子育てサロン	7	3.74%
電話による声かけ安否確認	12	6.42%
家事援助	1	0.53%
相談相手	5	2.67%
高齢者サロン	5	2.67%
福祉イベントの手伝い	13	6.95%
災害時の手伝い	37	19.79%
地域活動に興味がない	9	4.81%
不明	23	12.30%
合 計	187	100%

- 地域活動に興味ないと不明の方が合わせて12%と残り88%の方がボランティア活動に関心があることがわかりました。アンケートをもとに具体的なボランティア活動を推進いたします。

問13. 日常生活の買い物について

1. 食料品や日用品は、どのように調達していますか。(複数回答133)

区 分	13 区	
自分	88	66.17%
家族・親族	31	23.31%
隣近所の方	0	0.00%
その他	3	2.26%
不明	11	8.27%
合 計	133	100%

2. 今後、買い物にどのような支援が必要と思いますか。

移動販売車等 ……19人	通販 …… 1人
バス(買い物ツアー) 2人	宅配 …… 2人
デマンド利用 …… 2人	重い物の配達 2人
ネットスーパー…… 3人	スーパーと契約 1人
店までの送迎 …… 3人	

※ その他のアンケートに記載してあった意見

- 1) 地域全員が地域の今後について真剣に考える時期にきている。
- 2) コミュニケーションがとてる社会の構築が必要である。
- 3) 隣近所とのつき合いが益々重要になってくる。
- 4) 買物の二面性: 必要な物を買う。買い物を楽しむ

